

6. サービス業

売上額の状況

－業況・売上DIとも悪化－

業況DIは△1.3と前期と比べ2.5ポイント悪化、売上DIは±0と前期と比べ4.9ポイント悪化している。

売上額DIを業種別にみると、旅館・その他の宿泊所で改善、洗濯・理容・美容業で横ばい、自動車整備・駐車場業で悪化となっている。

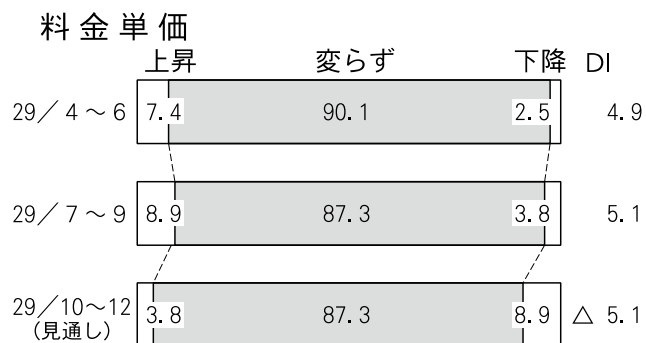
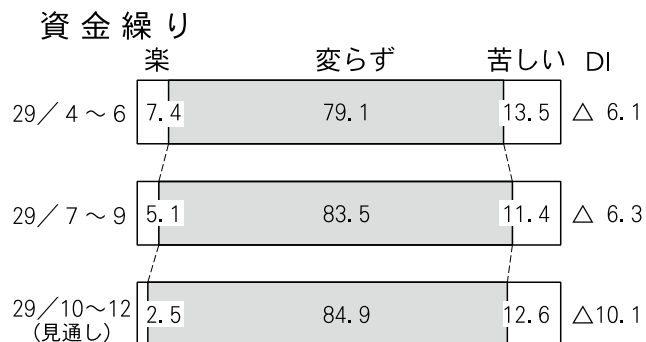
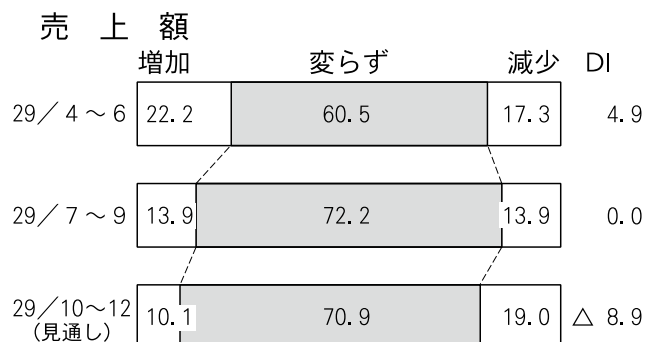
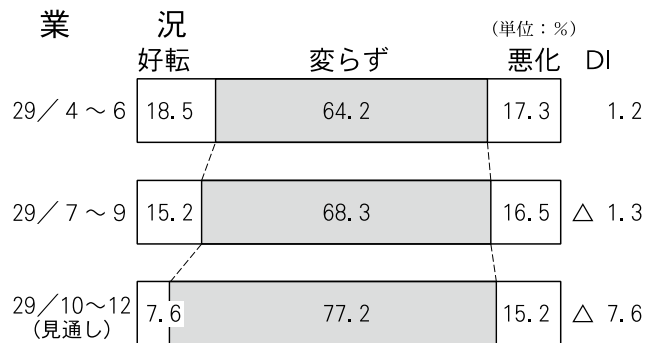
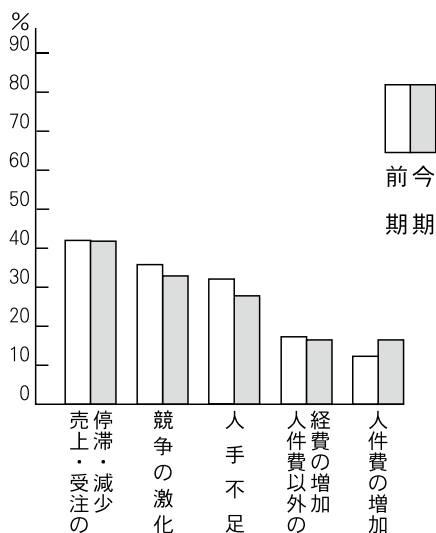
資金繰りDIは△6.3と前期の△6.1と比べ横ばいとなっている。

料金単価DIは+5.1と前期の+4.9と比べ横ばいとなっている。

経営上の問題点では「売上・受注の停滞・減少」41.8%、「競争の激化」32.9%、「人手不足」27.8%、「人件費以外の経費の増加」16.5%、「人件費の増加」16.5%の順となっている。

来期の業況DIは△7.6と今期と比べ6.3ポイント悪化、売上額DIは△8.9と今期と比べ8.9ポイントの悪化を予測している。

経営上の問題点



収益の状況

－悪化が続くと予測－

今期の収益DIは△3.8と前期の△0.1と比べ3.7ポイント悪化した。これは前期の見通し+6.2に比べ10.0ポイント下回っている。

収益DIを規模別で見ると、従業員1～5人の小規模事業所では、今期は△2.6と前期に比べ横ばい、従業員6～10人の事業所では△6.6と前期に比べ0.4ポイント悪化、従業員11人以上の事業所では△4と前期に比べ11.7ポイント悪化となっている。今期は特に従業員11人以上の事業所で大きく悪化した。

来期の収益DIは△11.3と今期と比べ7.5ポイント悪化すると予測している。

	収 益			DI
	増加	変わらず	減少	
29/4～6	16.0	67.9	16.1	△ 0.1
29/7～9	11.4	73.4	15.2	△ 3.8
29/10～12 (見通し)	5.1	78.5	16.4	△11.3

(単位：%)

〈参考〉規模別の比較

(DI：%)

項目	時期	前 期	今 期	見通し
		29/4～6	29/7～9	29/10～12
売上額	1～5人	5.1	0.0	△ 20.4
	6～10人	0.0	△ 6.6	△ 13.4
	11人以上	7.7	4.0	12.0
料 金 単 価	1～5人	0.0	5.1	△ 2.6
	6～10人	6.3	△ 6.7	△ 20.0
	11人以上	11.5	12.0	0.0
収 益	1～5人	△ 2.6	△ 2.6	△ 15.4
	6～10人	△ 6.2	△ 6.6	△ 20.0
	11人以上	7.7	△ 4.0	0.0

設備投資の動向

今期の実施率は2.5%と前期の6.2%と比べ3.7ポイント減少した。これは前期の見通し3.7%を1.2ポイント下回る水準である。

来期の実施予定は5.1%と今期と比べ2.6ポイント増加すると予測している。

業界の新しい動き・課題・見通し等…ご意見

- ・カットサービスの提供だけでなく、癒しの空間の提供が必要。(美容院)
- ・整備ができる強みを生かし、車検・修理等トータルセールスを行う。
(自動車整備業)
- ・若者離れが進む業種であるが、若い人材が確保できているのが自社の強み。
(自動車板金塗装)

設備投資動向

〔今期の実績〕

29/7～9月実績

実施の有・無	内 訳	比率(%)
○実施した 2.5%	事業用土地	0.0
	店舗・事務所	0.0
	倉庫	50.0
	その他	50.0
○実施しない 97.5%		

(注) 比率は複数回答です。

〔来期の見通し〕

29/10～12月期予想

実施の有・無	内 訳	比率(%)
○計画あり 5.1%	事業用土地	50.0
	店舗・事務所	50.0
	倉庫	0.0
	その他	50.0
○計画なし 94.9%		

(注) 比率は複数回答です。